

平成24年3月9日（金曜日）予算特別委員会①

○出席委員（17名）

2番	阿部清	委員	3番	遠藤智与子	委員
4番	後藤健一郎	委員	5番	太田芳彦	委員
6番	國井輝明	委員	7番	沖津一博	委員
8番	工藤吉雄	委員	9番	杉沼孝司	委員
10番	辻登代子	委員	11番	荒木春吉	委員
12番	木村寿太郎	委員	13番	新宮征一	委員
14番	佐藤良一	委員	15番	内藤明	委員
16番	川越孝男	委員	17番	那須稔	委員
18番	鴨田俊廣	委員			

○欠席委員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

佐藤洋樹	市長	那須義行	副市長
犬飼一好	総務課長	菅野英行	政策推進課長
丹野敏晴	財政課長	犬飼弘一	税務課長
安彦浩	市民生活課長	富澤三弥	建設管理課長
小野秀夫	農林課長（併） 農業委員会 事務局長	那須吉雄	健康福祉課長
柴崎良子	子育て推進課長	横山一郎	会計管理者 （兼）会計課長
荒木利見	教育長	工藤恒雄	学校教育課長
清野健	生涯学習課長		

○事務局職員出席者

安食俊博	事務局長	佐藤肇	局長補佐
佐藤利美	総務主査	兼子亘	主任

予算特別委員会議事日程第1号 第1回定例会  
平成24年3月9日(金曜日) 午前10時05分開議

開 会

- 日程第 1 議第 2号 平成23年度寒河江市一般会計補正予算(第7号)  
" 2 議案説明  
" 3 質疑  
" 4 分科会分担付託

散 会

本日の会議に付した事件

議事日程第1号に同じ

開 会 午前10時05分

- 内藤 明委員長 おはようございます。  
ただいまから、予算特別委員会を開会いたします。  
出席委員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

### 議 案 上 程

- 内藤 明委員長 日程第1、議第2号平成23年度寒河江市一般会計補正予算(第7号)を議題といたします。

### 議 案 説 明

- 内藤 明委員長 日程第2、議案説明であります。  
お諮りいたします。議案説明は本会議において受けておりますので、この際省略することに御異議  
ありませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)  
御異議なしと認めます。よって、議案説明は省略することに決しました。

質 疑

○内藤 明委員長 日程第3、これより質疑に入りますが、各委員の所属する分科会の審査案件に関する質疑は極力控えるとともに、直接予算にかかわる部分に絞って質問答弁とも簡潔明瞭に行うようお願いいたします。

初めに、議第2号第1表中歳入全部について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、歳出第2款から歳出第4款までについて質疑はありませんか。川越委員。

○川越孝男委員 ちょっとこの予算書を見てもわからない部分あるんですが、というのは、この前議会に対して豪雪対策本部の立ち上げをして今回の豪雪対策についての説明がなされました。そして、その中で農業被害などもハウスなどを中心に大変な被害が起きているというふうなことがありまして、そして県の方でも対策本部があり、そして被害救済のために、それからこれから起こるであろう被害を最小限に食いとめるためにというようなことで、さまざまなことがあるというようなことが報告あって、そして、市でも対応していきたいというような話がありました。

その中で、春先の剪定時期に向けての農道の除雪というのは従来もしてきておるんですけども、それだけではことしおつかないと。もっと早く雪掘り、雪おろしの段階からそれぞれ園地に行ける体制をとらないとだめだということをお願い、当局の方もすぐやりますということでありました。

そして、その後も確認をしても、もう2月中からその対応に入っていますと。そのときの説明では、補正予算も組みながら対応しますということもあった。したがって、私は既決予算のほかに補正、これは専決処分のやつでもなっているのかな、あるいはそれになればその後の今回議会にかかるやつにもあるのかなというふうに思っていました。

ところが、専決処分になっているのは建設の方の部分なんです。そして、農道の関係はありません、両方見ても。したがって、どういうふうにそこ対応するのか、どこで聞いたらいいかもわからないんですけども、議会に対する豪雪対策本部を立ち上げて豪雪に対する対策、対応の説明の際の部分の補正予算も対応しながら農道の除雪をするというふうに言われておったわけでありまして、その辺がどうなっているのかお聞きをしたいんです。

そして、実際問題谷沢の農道、樹園地農道、幹線樹園地農道はきのう現在されていません。そうしてきょうも朝ちょっと市の除雪機械などの状況も見させていただきました。そうしたら、谷沢の場合、具体的に言うと、従来やっている業者さんに委託をしているようです。

ところが、その機器では、その機械ではことしのような大雪の今の段階ではもう除雪無理だそうですね、その機械では。もっとずっとすくんでいって、雪少なくなってからだとその機械で除雪できるそうですねですけども、したがって、寒河江市にはロータリー車があるんです。ロータリー除雪車、そしてきょうも動いていますけれども、大きいのと小さいのは皆出ていっています。

中間的なロータリー車、ちょうど農道除雪するに都合いいような機械がきのうもう2台動いていないというふうなことがありましたし、だとすれば、それらを使って何とかできないのかというふうに思っています。きょうも見てきても動いていません。したがって、そこら辺の一連の関係どうなっているのかお聞かせをいただきたいと思います。

○内藤 明委員長 農林課長。

○小野秀夫農林課長(併)農業委員会事務局長 御案内のとおりことしは記録的な大雪でございまして、2月2日か3日ですけども、林業試験場の前で129センチを記録したということですから、

農林課といたしましては、例年、昨年と同じようにことしも通常の春先の除雪以上に対応をしなければならぬという認識のもとから、各……、

○内藤 明委員長 マイクを使ってください。

○小野秀夫農林課長(併)農業委員会事務局長 各農協さんの方が窓口になっておりますので、2月2日に農協さんの方に各地区の除雪の要望地区について取りまとめをお願いいたしました。

それで、2月8日からJAさんの方から私どもの方に来まして、そして機械の関係もございまして、2月15日から除雪を開始いたしております。

それで、昨年ですと2月16日から3月24日まで農林関係の除雪を行ったところでございますが、平成24年度につきましては、既に2月15日から行っておりまして、平野部についてはほぼ完了いたしております。

今、委員が御質問になった件につきましては、例年幹線道路としてこの大雪の場合以外でも毎年除雪している箇所でございます。その辺につきましても当然農林課の方でも除雪は急がなければならぬものですから、その辺につきましても、例年どおり3月7日、その辺のことについては各取りまとめの農協さんと調整を図りながらやってきたところでございます。

先ほど委員から御質問のあった農道につきましても、そのような過程でやってきたわけですが、一部いろいろな事務の手違いといえますか、連絡の手違いにおいてちょっと地元の人との調整がおくれてそういう形になっているかと思えます。申しわけございません。その除雪につきましては、すぐ対応いたしまして、あしたから除雪するようにいたしております。以上でございます。

○内藤 明委員長 川越委員。

○川越孝男委員 まず、なっていないかというのは、まずしょうがないです。あしたから対応するというのは、これまでの部分はやむを得ないと思えます。戻ることはできないわけですから。ただ、議会に、当局から豪雪対策本部が設置され、そしてその対応についての意見交換があったわけですね、協議の場が。そして、そこでももちろん農林課長出ていません。それは総務課長が出て説明をして、総務課長がそういうふうにするやりますと、そしてやっていますというような形です。

したがって、そういう行き違いは地域の谷沢の農業団体や農協などとの農林課との行き違いだけではないんです。私は問題視しているのは、内部での豪雪対策本部の総務課長の答弁、私どもに説明していることと農林課との関係でも問題あるということをやむ受けとめていただいて、今後そういうことのないようにしていただきたい。このことを申しあげておきます。

○内藤 明委員長 総務課長。

○犬飼一好総務課長 お答え申し上げます。

先ほど農林課長がお話しになりましたように、2月19日から基幹農道の除雪が入っているというふうなことで、農道除雪につきましても、それぞれ路線ごとに計画を立てながら随時行っているというふうな状況でございました。谷沢の基幹道路の部分の農道についてはちょっとおくれたという部分についてはすぐ対応するというので、きょうも農林課長の方といろいろ話ししながら対応させていただいたところでございます。

○内藤 明委員長 川越委員。

○川越孝男委員 谷沢だけちょっとおくれたみたいな、手違いでと言いますけれども、私やっている人

たちから聞いているんです。中郷もなっていないそうです、従来やっているところ。従来やって、そしてさんなねと言って、すると言っているところが、いや、それはすぐやる、やっていたと言いながら、そういうふうな形でいっぱい抜けているというふうなことをきちんと受けとめて対応していただきたいというふうに思います。

○内藤 明委員長 市長。

○佐藤洋樹市長 先ほどから御答弁申しあげておりますとおり、ことしの雪は平成18年を超えるような大雪であったということで、農道の除雪等についてもできるだけ例年に比べて前倒しで対応することです。前倒しで対応するわけでありませうけれども、やはり例年に比べてある程度機材の調達というのもそれに対応して前倒ししなければならないということで、やっぱり調整が必要でありますので、地域の皆さんからできるだけ早くという御要望は多々いただいているわけでありませうけれども、やはりその機材の関係で、どうしても希望する地域の方が希望する時期まで調整ができないということもあろうかと思ひますけれども、できるだけ早く対応する。

それから、予算的に措置するということも申しあげていたわけでありませうけれども、やっぱり予算に乗っていないのではないかとというようなご指摘もありますが、これはどの程度、先ほどお話しありましたけれども、農道の除雪などについては、これからどの程度の経費がかかってくるか、あるいはまだ見通しが立たないということでありませうので、これは予備費などを含めて支障のないような早急な対応を我々としては考えているところでありませうので、御理解を賜りたいというふうに思ひます。

○内藤 明委員長 川越委員。

○川越孝男委員 状況わかります。ただ、今市長も言うように、機材などの調整もあるんだと思ひます。したがって、計画どおり谷沢の部分なども路線もなっていると言ひただけでも、現場を見るときは、従来お願いしている業者さんのその機材では今無理なんだと、もっとぐつとすくんでからでないとならば対応がもうわきは荷重がずっとあるわけでありませうから、したがって、うまく振りながらやっつけけるロータリーで、でもロータリーも余り大きいやつだと言ひだめ、小さくても効率悪いというようなことで、市にあるロータリーなどが非常に効率的なんだべというふうに言ひされているんです。

そして、きのうもきょうも2台もそれが動いていないという、寒河江市で持っているながら動いていないというところに私問題だなというふうに思ひます。極めて単純に。いろいろなところから要望あるというふうなことを言ひられます。しかし、機材の対応で調整でうまくいってないんだと言ひながら、機材が浮いているというふうなことで、もちろん少し余計なことまで申しあげませうけれども、今度平成24年度では除雪、ハンドルのやついっぱい買って各学校に一たん置かせてもらうなんていうふうになったときも、機材だけはあっても、除雪する体制ないという言ひだめだという問題意識私は持っているんです。

物だけ買って、そしてこの前からなっている、そいつすら民間に何とか買うのに支援してもらえないかという議論まで議会でなっているわけだ。あるんですよ、そこに今。そして使われていないんですよ。そこら辺をもっともっと有効にお金を使いながら、資材を有効に使いながら、市民の要望にこたえていくという姿勢を内部で調整してやってほしいという、これが何か批判するとか何かでなくて、前向きに何とかここできないかという意味で申しあげているんです。

○内藤 明委員長 富澤建設管理課長。

○**富澤三弥建設管理課長** きノウ、きョウロータリーの方がちょっと運行していない部分があるということでございますけれども、確かに人員の配置等を含めまして、すべてロータリーをフル稼働というふうな形にできないのがきノウ、きョウあったというふうに思います。現在、私どもの方でも市道路線、冬期間に除雪していない市道路線を中心にも道路管理者としては先にしなければならぬということがございますので、一応平場の方の冬期間の方の除雪していない市道については一定程度終わったんですけれども、今山間部の方に向かわせていただいておりますけれども、御案内のとおりことしの雪は通常のスPEEDではなかなかいかないということで、大型と、それからグレーダー使いながらセットでやっておりますけれども、オペレーターもたまたまちょっと休みもいただいたというようなこともありまして、ちょっと動いていない実態があったようでございますけれども、そういった場合についても、ことしの冬につきましては市の運転手さんなんかも出ていただきながら除雪作業をしていたところでございますけれども、機械の調整等につきましては、今後ちょっとそういった事案につきましては検討も進めていきたいというふうに思っております。

○**内藤 明委員長** 川越委員。

○**川越孝男委員** もちろん建設課で抱えている機材というのは、そっちの方優先しなければならないというのも理解もします。しかし、農家がこの豪雪で春先からの農業生産に対しての被害を最小限に食い止めるといえば、今が極めて重要だというのは、この前の対策本部からの説明の際議論になったわけです。そうだと、ここの一致をしているわけですから、縦でこの機材はこっただけやるということではなくて、いろいろ使えるように、農林サイドにも回せるような形でぜひお願いをしたい。

きョウ聞いても、いやそれはもうきョウの話ではもちろんスタッフいないから学校の方優先というふうになったんだと思いますけれども、もう農道にはだめ、きョウは学校優先というふうなことにもなっているようで、これがもうそういう農林の方はだめなんだというふうなところまでなるというのだめですので、そこら辺はそういう縛りなくて臨機応変に対応できるんだというふうなことでやっていただきたいということを申しあげておきます。

○**内藤 明委員長** ほかに質疑はありませんか。佐藤良一委員。

○**佐藤良一委員** このたびの大雪で民生費は乗っていないんですけれども、高齢者雪おろし、ひとり暮らしや二人暮らし世帯、あと障がい者宅の雪おろしの方が乗っていないんです。何人あったのか。その辺のあれはどのようにお考えになっているんでしょうか。

○**内藤 明委員長** 佐藤委員、マイク使って発言をお願いいたします。佐藤委員。マイクを使ってください。

○**佐藤良一委員** このたびの補正予算に高齢者世帯、ひとりだの二人世帯があります。あと障がい者だのその辺の雪おろしの頼んだものが乗っていないんですけれども、どのように対策考えているのか、何人あったのか。乗ってないんですけれども、その辺のあれをどのように考えているんですか。

○**内藤 明委員長** 健康福祉課長。

○**那須吉雄健康福祉課長** 恐らくひとり暮らし等の除雪費に関しての御質問ということで御理解してよろしいでしょうか。(「はい」の声あり)

先ほど専決処分の中でひとり暮らし老人の除雪費の支給費用について承認をいただいたわけですが、その中に扶助費ということで追加をしているんですが、その時点では非常に大雪と聞いていたんですけれども、それ以上の大雪の状況であります。したがって、現在申請件数が531件というふうに

なっております。議員がおっしゃるそれぞれのという部分についてはまだ集計はしておりませんので、その点については御理解をいただきたいと思っております。

○内藤 明委員長 ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

歳出第6款から歳出第10款までについて質疑はありませんか。ないですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

次に、議第2号第2表及び第3表について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これにて質疑を終結いたします。

### 分科会分担付託

○内藤 明委員長 日程第4、分科会分担付託であります。

このことにつきましてはお手元に配付しております分科会分担付託案件表のとおりそれぞれの分科会に分担付託をいたします。

分科会分担付託案件表

委員会	付託案件
総務文教分科会	議第2号第1表中歳入全部、歳出第2款、歳出第3款の一部、歳出第9款、歳出第10款、第2表、第3表
厚生分科会	議第2号第1表中歳出第3款の一部、歳出第4款
建設経済分科会	議第2号第1表中歳出第6款、歳出第8款

散 会 午前10時26分

○内藤 明委員長 本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。